「ハイウェイテクノフェア2026」に出展します（11/26～27）

～NEXCO西日本グループにおける最先端技術・工法等を紹介～

令和8年11月5日

みち、ひと・・・未来へ。

NEXCO 西日本

ハイウェイテクノフェア2026の概要

■開催日時　11月26日(木)・27日(金)　10:00～17:00

※オンライン展示　11月19日(木)～12月17日(木)

＜オープニングセレモニー　11月26日(木)　9:40～＞



■開催場所　東京ビッグサイト　西1・2ホール

■開催目的　◇高速道路の建設・管理に関する技術の普及や活用推進

◇高速道路事業についてのお客様や社会の理解促進

■展示内容　約387社の企業が出展(※過去最大)

◇高速道路建設管理の最先端技術・工法の情報収集

◇開発技術等のPR

◇高速道路事業やトピックスの広報

↓来場登録はこちら

■主催　EHRF 公益財団法人 高速道路調査会 EXPRESS HIGHWAY RESEARCH FOUNDATION OF JAPAN

NEXCO 西日本

■共催　NEXCO 東日本　NEXCO 中日本　NEXCO 西日本

NEXCO西日本ブースの概要

○ブーステーマ『高速道路の進化への挑戦』

道路管理の効率化に向けた、
点検・補修などの約40**点の**
製品・技術を紹介します



展示例：eQ危険体感VR＜VRを活用した安全教育ツール＞

■高速道路維持管理業務に特化したVR安全教育システム

VR映像と歩行用デバイスを用い、橋梁点検車からの転落など
疑似的に体感することにより安全意識の向上に繋げる教育ツール

※NEXCO西日本ブース内に体験コーナーを設けております


eQ危険体感VR

NEXCO西日本ブースの概要

○NEXCO西日本コーナーは「NEW　ACE　DXs」

デジタル技術の活用による
業務効率化・生産性向上を
推進します
➡*高速道路を進化*



解説動画

代表事例

NEW ACE DXs
将来ビジョン

展示例：AI画像処理とETC2.0を活用した情報提供の高度化

・AI技術を活用することにより、CCTVカメラにて渋滞・停止車両等の交通インシデントをより早期に検知
・プローブデータを活用し正確な渋滞長や所要時間を算出し情報板等で情報提供が可能

